

N2クラス 報告書

授業実施日	10月2日（火）	時間	19:00～21:00
担当者		出席者	15名

指導内容

使用教材：文字語彙/ 新完全マスター 読解/ N2 スピードマスター

1.聴解 ポイント理解（模試 2）
 まとまりのある話から、質問されたことについてポイントを絞って聞きとる問題。
 なんとっても ～ずに など キーワードになる言葉

2.文法 第一部 8課「～を基準にして」
 ～をもとにして、～に基づいて、～にそって、～のもとで、～向け
 練習問題答え合わせ

3.読解 中文①(HWのFB)
 解き方、解説

気付いたこと:

読解は 中文であっても 難解な語句や漢字も多く かなり調べてきて、なんとか問題には半分(2問中一問)は答えられるという程度。目標の時間内に読んで というのは 今の段階では難しい。

が、語句の説明をすればなんとか読み解ける人も多い。やはり読解の中でも特に難しいと感じる。

聴解は 前回続き、模試(全体を区切って 毎回 大問を1つずつ)の2番で 選択肢のある問題なので良く聞き取れている。

文法:似ている文型の意味、形の違いなどと 言葉は同じだが意味用法が違うものなど(～をもとにして、～のもとで)きちんと定着理解しているわけではないが 限られた範囲内での問題はできる。

HW. 連絡事項等

語彙:Ⅱ-4章 程度、時間、頻度 の副詞・実践問題

内容理解:中文②

文法:～に関連して (予習)

その他、備考

N2クラス 報告書

授業実施日	10月9日(火)	時間	19:00~21:00
担当者			
指導内容			
使用教材: 聴解/文法/文字語彙 新完全マスター 読解/N2スピードマスター			
<p>聴解: 概要理解(模試3) まとまりのある話を聞いて、その話全体の主題などを問う問題(選択肢なし)</p> <p>読解: 中文② (HWのFB)</p> <p>文法: ・ ~に関連して・対応して ~につれて、~に伴って、~次第、~に応じて 練習問題 FB ・自動詞、他動詞</p> <p>語彙: 後ろに決まった表現が来る副詞 実践問題 問題⇒全体でFB</p>			
<p>気付いたこと: 学習者の理解度、参加度 または 反省補足など</p> <p>文法の自動詞他動詞は(他にもいえることであるが)過去に文法事項を学習した経験がなく耳から覚えている人がほとんどのため 中途半端になってしまった。またゆっくりから導入する必要があった。 練習の中で 少し理解できてきたものもいるが、時間が足りず きちんと整理ができなかった。</p> <p>語彙 練習問題(HW)でやったものの 続きの実践問題 あたかも ~のごとく、~のよう など 副詞は意味も似ているものも多く やはり難しい</p> <p>読解 毎回HWでかなり時間をかけて調べてやってきているため 比較にはならないが正答はだいたい選べる。その場でやるのはまだまだ難しいため 試験まで ひとつおりのもんだいをやることと 問題の形になれること 全体を読まなくても 問題を解くコツをかな部ことを 目標としていく。</p>			
HW. 連絡事項等			
<p>語彙: 旅行、交通 読解: 中文③</p>			
その他、備考			

N2クラス 報告書

授業実施日	10月 16日 (火)	時間	19:00~21:00
担当者			

指導内容

使用教材: 聴解、文法、語彙 / 完全マスター 読解/N2スピードマスター

聴解: 即時応答 (模試4)

質問、報告、以来などの短い文を聞いた後にそれに会う答え方を選ぶ

文字語彙: 旅行、交通 練習問題

文法: ~や、~など

(~やら~やら、~というか~というか、~にしても~にしても・~にしろ~にしろ)

~てくる ~ていく

読解: 中文③ 答え合わせ FB

気付いたこと:

文法: ~や~などは さほど難しいものもなく 問題はよくできていた。~てくる、~ていく も時間的、心理的のほうは実際良く耳にしていることでも 間違えやすい

HW. 連絡事項等

読解: 中文④

文法: 復習(1課~10課)

その他、備考

文法 小テスト(1課~10課) 予告(10/23)

N2クラス 報告書	
授業実施日	10月 23日 (火) 時間 19:00~21:00
担当者	
指導内容	
使用教材: 聴解、文法、語彙 / 完全マスター 読解/N2スピードマスター	
<p>聴解: 統合理解①(模試5)</p> <p>いくつかの情報を整理しながら内容を理解する問題。主に二人以上の話しての意見を整理しながら聞きとる問題</p> <p>読解: 中文④(FB)</p> <p>文法: テキスト内 復習問題 ⇒ 小テスト ~に関係なく、無視して 文型導入 練習問題 (~を問わず、~に関わりなく、~もかまわず、~はともかくとして、~はさておき)</p>	
<p>気付いたこと:</p> <p>聴解: 一つ一つの話が長いので 次週と2回分けてやることにした。今でのものと比べると 早い、難しいと感じたようであるが、それでも概ねできているようだった。(間違えても1つ)</p> <p>文法: テストはやはり きちんとすべてが入っているわけではないので ひとつひとつの課の中での練習問題はできていても 難しい。かなりばらつきがある(2~9点)が平均は10問中6問</p> <p>読解: 中文: 内容自体が社会的なものであると基礎知識がもともとない人であるとかかなり難しい。その点、クラスのもの日本での滞在も長く、自立生活しているものが多いため 読解力だけでは解けないものも理解できるようである(がそれでも文章自体が難しいため 難解なものは難解である)</p>	
HW. 連絡事項等	
<p>文法: ~てあげる、~てもらう 予習</p> <p>読解: 統合理解①</p> <p>文字語彙: オノマトペ</p>	
その他、備考	

N2クラス 報告書

授業実施日	10月 30日 (火)	時間	19:00~21:00
担当者			

指導内容

使用教材: 聴解、文法、語彙 / 完全マスター 読解/N2スピードマスター

聴解: 統合理解②(模試5)

読解: 統合理解

1つのテーマに対してふたつの意見などを読みくらべ 共通する点、相違点などを探す問題
読み方、解き方の注意点など(新しいタイプの問題)

文法: 小テストFB

視点を動かさない手段 ~てあげる、~てもらうの使いわけ
物の受給 の確認 行為の受給 いろいろな使い方
練習問題1

気付いたこと:

聴解: 毎回少しずつやっていた模試が一通り終わった。実際の試験では通しになるため 集中力が必要となるが特に問題なし。

読解: 今回の内容はまだ身近なものであるため 語句のフォローを入れれば理解はできるが 選択肢の中のことばも紛らわしいものが多く 大雑把にでもポイントがつかめるものでも、ひっきりやすい。

全体には 問題のタイプ、傾向を知ってもらうことが目的 (今のレベルでは少々難しい)

次回も引き続き 統合理解を練習

文法: ~てあげる、~てもらう

物の受給から復習
視点の置き方がむずかしい 複文も多いためだれが(何が)主語になるかを理解することがポイント

HW. 連絡事項等

読解: 統合理解②

文法: 問題つづき(~てあげる、もらう)

まとめて覚えたい副詞・その他副詞

その他、備考